

公益財団法人 日本クリスチャン・アカデミー
2016年度事業報告

当財団の2016年度の事業活動は、以下の通りである。

1. 事業の推進

1) 公益目的事業

(1) 関東活動センター、関西セミナーハウス活動センター

- ① フォーラム事業及び研修・セミナー・体験交流事業を継続し、発展させた。
- ② アカデミー運動の理念に従って今日的な社会の課題に対する認識を深め、それにふさわしい新規プログラムの開発に取り組んだ。

(2) 関西セミナーハウス

- ① 当財団の事業展開の拠点として、関西セミナーハウス活動センターの公益目的事業に施設を提供した。
- ② 当財団の目的達成に資する諸団体が行う公益目的事業を支援するため、宿泊施設及び会議場を諸宗教団体、労働組合、文化・社会活動団体、教育機関・学会・研究会等に供した。

(3) 広報活動

- ① 関東活動センター、関西セミナーハウス活動センター及び関西セミナーハウスの活動状況について、機関紙「はなしあい」、ウェブサイト等によって継続的に情報を発信した。
- ② 機関紙、ウェブサイト等により、年度事業計画、収支予算、事業報告、決算報告、その他当財団に関する情報を公開した。

2) 収益事業

(1) 関西セミナーハウス

公益目的利用外の一般利用者、企業等への宿泊研修施設の貸出を行い、その収益の一部を公益活動に資した。

(2) 日本キリスト教会館

当財団所有の事務所用物件の一部を貸与し、その収益を公益活動に資した。

2. 事業運営推進

公益目的事業の推進に当たっては、継続的事業、新規プログラムを問わず、予算計画を持ち、必要財源を確保しつつ、安定的継続可能な運営を行った。

3. 賛助会員、寄附金

公益法人への寄付により受けられる税制優遇措置を活用し、アカデミー運動を支援する賛助会員および寄附者からの支援を仰いだ。

I 財団本部

1. 組織（2017年3月31日現在）

- 1) 理事会 理事 7名
- 2) 監事 2名
- 3) 評議員会 評議員 6名
- 4) 事務局 事務局長 1名

2. 会議

- 1) 理事会 定時理事会 2回
臨時理事会（決議省略） 1回
- 2) 評議員会 定時評議委員会 1回

3. 広報

機関紙「はなしあい」発行

4月（573号）、5月（574号）、6月（575号）、7・8月（576号）、9月（577号）、10月（578号）、11月（579号）、12月（580号）、1・2月（581号）、3月（582号）、計10回

4. 収益事業

当財団が持分を有する日本キリスト教会館の一部を公益財団法人早稲田奉仕園、日本基督教団出版局、特定非営利活動法人スペシャルオリンピック日本・東京（2017年1月1日から）および日本基督教団全国教会婦人会連合（2017年1月1日から）に賃貸した。

II 関東活動センター

1. 組織（2017年3月31日現在）

- 1) 運営委員会 運営委員 10名
- 2) スタッフ 所長代行 1名
事務局 1名

2. 会議 運営委員会 9回

3. プログラム活動

1) フォーラム事業

(1) 関東フォーラム 今日の課題

① シリーズ「いのちを考える—命の現場とキリスト教—」 第Ⅲ期

会場：日本聖書神学校

第1回 2016年6月6日（月）

講師 賀来 周一（キリスト教カウンセリングセンター相談室長、元ルーテル神学大学教授）

参加者 8名

第2回 2016年7月4日（月）

講師 齋藤 友紀雄（いのちの電話元理事長）

- 参加者 7名
 第3回 2016年8月1日(月)
 講師 山中 正雄(精神科医師)
 参加者 10名
 第4回 2016年9月5日(月)
 講師 木村 利人(恵泉女子大学元学長)
 参加者 11名
 第5回 2016年10月3日(月)
 講師 賀来 周一(キリスト教カウンセリングセ
 ンター相談室長、元ルーテル神学大学教授)
 参加者 9名
- ② シリーズ「古典で読む20世紀」第Ⅲ期「丸山眞男を読む」
 会場：キリスト教会館
 講師 武田 利邦(農村伝道神学校講師)
 第1回 2016年5月13日(金) 参加者6名
 第2回 2016年7月8日(金) 参加者7名
 第3回 2016年9月9日(金) 参加者6名
 第4回 2016年11月11日(金) 参加者6名
- ③ 講演会「壊憲状況と戦争法案を撃つ」
 共催 戦争を許さないキリスト者の会
 2016年6月21日(火)、会場：日本キリスト教会館
 講師 小林 節(慶應義塾大学名誉教授)
 参加者 70名
- ④ 熊本地震支援報告会
 題「熊本の、今～現状、今後の課題、必要な支援とは」
 共催 日本YMCA同盟、CWS Japan
 2016年8月2日(火)、会場：日本キリスト教会館
 報告者 光永 尚生(熊本YMCA)、
 加藤 誠(日本基督教団)、
 山根 一毅(日本YMCA同盟)、
 小美野 剛(CWS Japan)
 参加者 30名
- ⑤ 講演会 題「人と出会い、現場と向き合う—飛田雄一さん
 に聞く、私とキリスト教と多民族・多文化共生—」
 共催 早稲田奉仕園
 2016年9月5日(月)、会場：日本キリスト教会館
 講師 飛田 雄一(神戸学生青年センター館長)、
 応答 佐藤 信行(在日韓国人問題研究所所長)
 出席者約 30名

- ⑥ 講演会 題「共に生きるために私たちにできること—ヘイトスピーチ解消法成立後に残された課題」
共催 NCC 在日外国人権委員会
2016年11月18日(金)、会場：日本キリスト教会館
講師 師岡 康子(弁護士)
参加者 50名
- ⑦ 第2回 柏木義円公開講演会
題 「柏木義円の報じた湯浅治朗の廃娼運動での働き」
共催 柏木義円研究会
2016年11月26日(土)、会場：日本キリスト教会館
講師 山下 智子(新島学園短期大学准教授)
参加者 22名
- ⑧ 講演会 題「敗戦後日本史を考える視点」
2017年1月20日(金)、会場：日本キリスト教会館
講師 佐野 通夫(こども教育宝仙大学教授)
参加者 7名

(2) 関東フォーラム 宗教対話

- ① シリーズ「<ことば>を届けるために、礼拝のためのボイス
トレーニング」第Ⅱ期、会場：日本聖書神学校
講師 友野 富美子(声優)
第1回 2016年6月6日(月) 参加者8名
第2回 2016年6月13日(月) 参加者8名
第3回 2016年6月20日(月) 参加者8名
第4回 2016年7月4日(月) 参加者8名
第5回 2016年7月11日(月) 参加者7名
- ② シリーズ「<ことば>を届けるために、礼拝のためのボイス
トレーニング」継続プログラム
会場 日本キリスト教会館
講師 友野 富美子(声優)
第1回 2016年12月6日(火) 参加者5名
第2回 2017年1月10日(火) 参加者3名
第3回 2017年2月13日(火) 参加者4名
第4回 2017年3月7日(火) 参加者4名
- ③ 講演会 題「分断の時代における宗教の使命—東八幡キ
リスト教会の歩みから—」
2017年2月18日(土)、会場：日本キリスト教会館
講師 奥田 智志(バプテスト連盟東八幡教会牧師、ホーム
レス支援 NPO 法人抱樸理事長)
参加者 23名

2) 研修・セミナー・体験交流事業

(1) 神学生交流プログラム

第8回神学生交流プログラム

開催日 2017年3月14日(火)～16日(木)

会場 関西セミナーハウス、京都

主題 「いま、改めてのこの国の福音宣教を考える」

校長 関田 寛雄(青山学院大学名誉教授)

講師 石田 学(日本ナザレン神学校校長)

参加者 6神学校から9名

(2) 聖書を教材として用いる講座

聖書を読む講座Ⅰ、題「いのちの糧の分かち合い」

共催 早稲田奉仕園

会場 早稲田奉仕園スコットホール

講師 山口 里子(日本フェミニスト神学、宣教センター共同ディレクター)

第1回 2016年4月12日(火) 参加者18名

第2回 2016年5月10日(火) 参加者18名

第3回 2016年6月14日(火) 参加者18名

第4回 2016年7月12日(火) 参加者18名

第5回 2016年9月13日(火) 参加者19名

第6回 2016年10月11日(火) 参加者17名

第7回 2016年11月8日(火) 参加者18名

第8回 2016年12月13日(火) 参加者20名

第9回 2017年1月10日(火) 参加者15名

Ⅲ 関西セミナーハウス活動センター

1. 組織 (2017年3月31日現在)

1) 運営委員会 運営委員 12名

2) スタッフ 所長 1名

事務局 1名

2. 会議 運営委員会 9回

3. プログラム活動

1) フォーラム事業

(1) 修学院フォーラム 社会

目的 宗教と戦争を継続的テーマとし、戦争の根源的原因を考える。継続的テーマとしてきた「エネルギーを考える」の第5回で、福島原発事故を完全に収束させるには何が課題かを、被災地の現場と技術的視点から考える。

SEALDs のような民意を政治に反映させる新しい方法について考える。佐藤 優氏と共に、政治と宗教について引き続き考える。

第1回 宗教と戦争を考える<1>

題 「旧約聖書における『聖戦』をめぐって」

開催日 2016年10月8日(土)

講師 勝村 弘也(神戸松蔭女子学院大学名誉教授)

参加者 17名

第2回 宗教と戦争を考える<2>

題 「新約聖書における暴力からの脱却について」

開催日 2016年11月12日(土)

講師 浅野 淳博(関西学院大学神学部教授)

参加者 11名

第3回 シンポジウム

題「SEALDs が問いかけたもの～あなたはどうしますか？」

開催日 2016年12月3日(土)

パネラー 片岡 希望(同志社大学文学部)、

野間 陸(同志社大学神学部)、

中村 あゆ美(安保関連法に反対するママとみんなの会@京都)、

早瀬 和人(日本キリスト教団宇治教会)

参加者 30名

第4回「エネルギーを考える」第5回

題「フクシマに聴くー私たちはいずこへ?ー」

開催日 2017年1月8日(日)～9日(月祝)

講師 片岡 輝美(会津放射能事故情報センター代表)

嘉田 由紀子(びわこ成蹊スポーツ大学学長、
前滋賀県知事)

参加者 43名

第5回 題「キリスト教徒は政治問題をどう見るかー沖縄と北方領土をめぐって」

開催日 2017年1月28日(土)

講師 佐藤 優(作家、元外務省主任分析官)

参加者 51名

(2) 修学院フォーラム いのち

目的 介護百人一首を通し、いのちを見つめる。ジャズピアニストとクラシックピアニストの演奏と語りを通し、いのちの輝きを味わう。

- 第1回 題「いのちを見つめてー介護百人一首ー」
 開催日 2016年4月23日(土)
 講師 安森 敏隆(同志社女子大学名誉教授・歌人)
 参加者 18名
- 第2回 題「花と音楽のコラボレーションーいのちをめぐるメッセージ」
 開催日 2016年5月21日(土)
 講師 竹中 真(ピアニスト、作曲家)
 参加者 16名
- 第3回 題「いのちの響き、讃美歌とピアノとお話のとき」
 開催日 2017年3月5日(日)
 講師 菅野 万利子(ピアニスト)
 参加者 45名

(3) 修学院フォーラム 福祉

目的 深刻化しつつある子供の貧困の現状を知り、何ができるかを考える。いのちの終わりを迎える備えについても考える。

- 第1回 題「子どもの貧困ー社会的養護の子どもとその支援を考える」
 共催 京都YWCA
 会場 京都YWCA
 開催日 2016年6月11日(土)
 講師 阪野 学(大阪成蹊短大)
 参加者 23名
- 第2回 題「宗教から現代を考える～宗教儀礼の現代的意味」
 共催 京都YWCA
 会場 京都YWCA
 開催日 2017年2月25日(土)
 講師 江田 政亮(貴布禰神社宮司)、
 宏林 晃信(浄土真宗浄元寺住職)
 福島 旭(関西学院中学部宗教主事)
 参加者 25名

2) 研修・セミナー・体験交流事業

(1) 開発教育セミナー

目的 人権・平和・環境などの地球的課題を参加型学習で学び、私たちの社会のありようを考える。

- 第1回 題「開発教育入門セミナー」(協力プログラム)
 会場 京都市国際交流会館
 開催日 2016年6月26日(日)
 参加者 49名

- 第2回 題「地球市民を育むアクティブラーニング」
 開催日 2016年7月9日(土)～10日(日)
 講師 橋本 渉(東京大学中等教育学校)
 参加者 15名
- 第3回 題「政治って何なんだ!?～日本の戦後とこれから」
 開催日 2016年9月10日(土)～11日(日)
 講師 白井 聡(京都精華大学人文学部専任講師)
 参加者 16名
- 第4回 題「ヘイトスピーチ・わたし・社会」
 開催日 2016年10月15日(土)～16日(日)
 講師 安田 浩一(ジャーナリスト)
 参加者 11名
- 第5回 題「支配されるタネ～食料主権と持続可能な社会」
 開催日 2016年11月5日(土)～6日(日)
 講師 西川 芳昭(龍谷大学経済学部教授)
 参加者 16名
- 第6回 題「イスラームから世界を見るー中東とヨーロッパの
 今」
 開催日 2016年12月10日(土)～11日(日)
 講師 内藤 正典(同志社大学大学院グローバル・ス
 タディーズ研究科教授)
 参加者 20名

(2) お茶のこころと宗教のこころプログラム

目的 京都のキリシタンの跡を訪ねる、またお茶と俳句を楽しみつつ、聖書の言葉を味わう。

- 1 題「京都のキリシタン史跡を訪ねて：2」
 開催日 2016年6月18日(土)
 講師 杉野 榮(日本バプテスト連盟京都洛西教会協力牧師)
 参加者 14名
- 2 題「聖書をいっしょに読みましょう」
 座長 榎本 栄次(日本基督教団牧師)
 第1回 2016年6月1日(水) 参加者11名
 第2回 2016年7月6日(水) 参加者10名
 第3回 2016年9月7日(水) 参加者14名
 第4回 2016年10月5日(水) 参加者12名
 第5回 2016年11月2日(水) 参加者14名

(3) 展示、講演会事業

もみじまつり

目的 紅葉の美しい季節に、関西セミナーハウスの施設を開放

し、お茶、お琴、音楽、美術などを楽しむ。
共催 関西セミナーハウス
開催日 2016年11月23日（水祝）
催し物 お茶席、箏曲、フルートとピアノコンサート、収蔵版
画展
担当、演奏 北風 宗照、藤井 宗恵、裏千家一字会、岩堀 敬子、
園城 三花、ナネッテ クリスチャン グレッツコ
参加者 400名

IV 関西セミナーハウス

1. 組織（2017年3月31日現在）
 - 1) 経営委員会 経営委員 7名
 - 2) 人事委員会 人事委員 4名
 - 3) 館長 1名
 - 4) スタッフ 18名
2. 会議
 - 1) 経営委員会 7回
 - 2) 人事委員会 5回
3. 特記事項
 - 1) 利用状況
 - ① 年間の延宿泊者数 8,698名
 - ② 個人団体比率
団体 6,970名（構成比80%）
個人 1,728名（構成比20%）
 - 2) 公益目的事業と収益事業分類別
 - (1) 宿泊分類別
 - ① 公益目的事業 4,649名（構成比53.4%）
 - ② 収益事業 4,049名（構成比46.6%）
 - (2) 当日利用分類別
 - ① 公益目的事業 3,191名（100%）
 - (3) 宿泊及び当日利用合計
 - 公益目的事業 7,840名（構成比65.9%）
 - 収益事業 4,049名（構成比34.1%）

（ 以 上 ）